



学校だより

並四小は
30周年

11月号

平成24年11月2日

並四小ホームページ<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/namiki4>
あいさつ運動 「あいさつで 笑顔輝く 並木のまちに」

並木第四小学校
校長 一之瀬 雅子

並木の街とともに30年

副校長 市村 千明

並木第四小学校は、この11月17日（土）に創立30周年記念式典を挙ります。長年、本校の成長・発展を見守り、また携わってきてくださった地域の皆様、保護者の皆様、まことにありがとうございます。私はこの30周年という節目の年に、並四小に勤めていることの喜びをひしひしと感じています。

明治5年の学制発布とともに設立され、創立140年に迫ろうかという学校と比べればまだまだ新しいという印象をもちますが、オギャーと生まれた子が、30才になるくらいの時間だと思えば、30年といえども、それなりに時間の積み重ねを感じます。

並木や柴の街を見渡せば、整然とした街並みや街路樹、広々として自転車も走れる歩道などは、成熟した街という雰囲気を出しています。とても素敵な環境です。

ここで、その環境をハード面とソフト面で考えてみたいと思います。個性的な建物が建ち並び、季節を感じさせる樹木が生い茂り、風向きによっては潮の香りも漂ってくる街。これは言ってみればハード面の素晴らしさ。では、ソフト面はというと、すぐに思い浮かぶのは、『安全・安心な街』です。時おり、巡回してくださる警察のスクールサポーターの方のお話によると、金沢区内の犯罪発生率は減少傾向にあるそうです。もちろん、並木地区・柴地区もです。しかし、この夏前は、不審者出現情報が相次ぎ、残念ながら、決して『安全・安心な街』が実現しているとは言えませんでした。社会的弱者である子ども達にとってこれは脅威で、保護者の皆様のご心配は大変なものでした。

近年、コミュニティー（地域社会）における結びつきが希薄になって、地域の教育力が落ちてきていると言われることがあります。地域にはそれを危惧して、それぞれのお立場でなんとかそれを食い止めようと懸命に活動して下さっている方々があります。ありがたいことです。子ども達は、それぞれの家庭の子ども、学校の子どもというだけではなく、街の子ども達です。「となりは何をやる人ぞ」ではなく、ご近所同士、「絆」という名のネットワークを作って、地域に生きる子ども達を見ていただければと思います。時には、子育て論をたたかわせたり、近所の子どもを叱ったりなんて事もできるような関係が築けると良いと思います。

増える一方の、保護者による乳児、幼児、児童の虐待事件。その報に触れる度に涙が出ます。それを少しでも食い止めることができるのは、ソフト面で成熟した地域の力でもあると思うのです。

並木第四小学校に関わる地域の全てが、ハード・ソフトの両面で、さらに成熟した街になることを願って止みません。学校としては地域にお願いばかりではいけません。保護者や地域の皆様をお願いしている、学校の取組に対する評価を精査・考察して、さらに、子ども達が通いたくなるような環境を、それこそハード・ソフトの両面で実現していかなければなりません。並木第四小学校創立30周年を一つの機会として、学校・家庭・地域が連携して、

『行きたい学校 帰りたい家 住みたい街』

を、創っていきましょう。

お知らせ

第5回授業研究会のお知らせ

子どもたちのコミュニケーションの力を高めていこうと考えて、国語科を中心に研究を進めています。第5回目は、11月30日（金）を予定しております。保護者の皆様には授業公開としてお知らせいたしますので、ぜひご参観ください。

4校時 2-1（松永級） 5校時 5-3（鈴木恒級）の予定です。

11月の下校時刻変更日のお知らせ

11月は、いろいろな行事が重なっています。下校時刻が変更になっている日がありますので、ご留意ください。なお、各学年の行事によるものは、それぞれの学年だより等をご覧ください。

- 12日（月）代表委員会のため、代表委員以外の児童は5校時まで
- 16日（金）創立30周年記念式典準備のため、給食終了後下校
- 17日（土）創立30周年記念式典・土曜参観のため、12:00頃下校
- 21日（水）区一斉授業研究会のため、給食終了後下校
- 22日（木）就学時健康診断のため、給食終了後下校
- 29日（木）小中授業研究会（並木中）のため、5校時終了後下校
- 30日（金）本校、授業研究会のため、5校時終了後下校